

向日市スポーツ少年団

市のスポーツ少年団は、昭和四十一年にサッカー、ポーツ少年団が発足して以来、四十四年に野球、ポーツ少年団、四十五年に剣道、ポーツ少年団、女子バレーボール少年団がそれぞれ発足し、現在に至っています。

当初、百名余りだった団員数が、スポーツ熱の向上にもなっており、現在では四百名余りとなっています。

この間、サッカーが京都サッカー大会で準優勝一回、野球が京都少年野球大会で優勝二回、女子バレーボールが日本少年少女バレーボール大会京都ブロックで三位入賞と、それぞれの分野で活躍しています。

また、日常の活動の中にも、キャンプ・合同カーニバル・研修会・奉仕活動などの行事を通して、団員・リーダー・指導者の相互信頼を深めるように、多種多様にわたる活動を行っています。

また、スポーツ少年団と地域との結びつきも重要視し、これからの活動計画の中に十分組み入れ、「地域との連携」を深めていかなければならないと考えています。



テント張りも訓練のひとつ

スポーツ少年団員を募集

申込み・お問い合わせは中央公民館

市スポーツ少年団では、新入団員の募集を行っています。

募集要項は次のとおり。
 ▽募集団員・資格
 ◇サッカースポーツ少年団 小学校一年生～六年生男子（ただし、一年生～三年生は準団員）
 ◇バレーボールスポーツ少年団 小学校四年生～六年生の女子
 ◇剣道スポーツ少年団 小学校一年生～六年生の男女（ただし、一年生～三年生は準団員）
 ◇野球スポーツ少年団

市スポーツ少年団では、新入団員の募集を行っています。

練習日時
 土曜日 午後2時～4時
 日曜日 午前9時～正午
 （ただし、剣道は土曜日午後4時～6時。サッカーの準団員は日曜日の午前10時～正午）
 ▽練習場所
 市内の各小学校
 ▽申込み・お問い合わせ
 向日市中央公民館
 電話九三二一三六六
 なお、申込みの受け付けは随時おこなっています。

日独交流記

日本代表として派遣されました。

私は、高校生活最後の夏休みを利用して、このツアーに参加しました。このツアーに参加したのは全国で百四十四名。そのうち私たち近畿グループ二十名は、西ドイツ北部にあるニーダーザクセン州を中心に見学しました。

楽しむスポーツ

すべてが生活の一部

ドイツは、面積では日本と変わらないのですが、人口が少ないため、国全体が非常に広く感じます。私たちは、オルフェンハノーファー、フーデナなどの町にそれぞれ一週間づつ滞在しました。最初、生活様式の違いで、いろいろとまどいでしたが、日がたつにつれてドイツ風の生活にも慣れ、楽しく過ごすことができました。



奥田真三君

ドイツは、面積では日本と変わらないのですが、人口が少ないため、国全体が非常に広く感じます。私たちは、オルフェンハノーファー、フーデナなどの町にそれぞれ一週間づつ滞在しました。最初、生活様式の違いで、いろいろとまどいでしたが、日がたつにつれてドイツ風の生活にも慣れ、楽しく過ごすことができました。

この広い土地の中に豊かな自然環境があり、そこに暮らす人々の生活が、すべてが生活の一部です。山や川、緑豊かな公園など、自然が身近にあり、子供も自然の中で遊ぶのが大好きです。

